

よろしくお願いします。

今月は「基本的な手話を覚えよう」はお休みします。

知ってほしい！ ～聴覚障害のある方たちからのお願い～

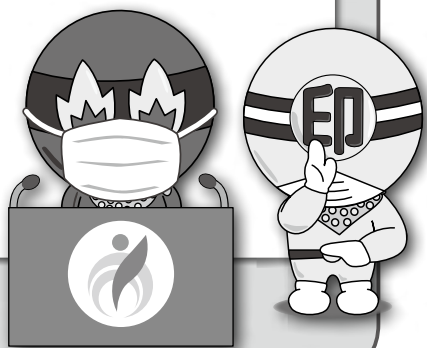
マスク着用「会話に困る」顔の表情、 口の動きなどを読み取れず不便…

新型コロナウイルスや花粉症対策で多くの人たちがマスクを着用しています。感染防止に欠かせないマスクですが、聴覚障害のある方にとっては、このマスクが意思疎通の壁になってしまいます。手話、筆談、ジェスチャーなど、コミュニケーション方法はいろいろありますが、マスク着用によって、顔の表情、口の動きなどを読み取れず、大切な情報を理解しづらくなってしまいます。

全国で感染が拡大している中で、自分一人のために感染リスクを冒して「マスクを外して欲しい」「口を見せて下さい」とは言いづらい状況です。マスクが意思疎通の壁になることもあるということを皆さまに知っていただき、その時の状況にもよりますが、**聴覚障害のある方とのコミュニケーションを取る際に『マスクを外していただくことがある』**ことをご承知おき下さい。※最近テレビ等でよく目にする知事等の会見の際に手話通訳者がマスクをしていないのは、聴覚障害者へより分かりやすく伝えるためです。

聴覚障害のある人たちに対する配慮をお願いします。

町福祉支援課福祉係 ☎ 055-272-1106



人権擁護委員の紹介

人権擁護委員は、あなたのまちの気軽な相談相手です

人権擁護委員は、町民の基本的な人権が侵害されないように絶えず監視し、侵害があったときはその相談相手となり適切な救済を図ります。人権擁護委員は地域住民で人格識見が高く、広く社会の実情に通じ、人権擁護に理解のある人を市町村長が推薦し法務大臣が委嘱した方たちです。

本町の人権擁護委員

(4月1日現在)

- 島田三貴子(上野)
- 塩島 明美(大塚)
- 望月 良美(三軒)
- 芦沢 祐子(市川大門)
- 小林 明夫(高田)
- 笠井 一廣(山保)
- 齋藤 和樹(黒沢)
- 遠藤 玲詩(落居)
- 岡田 妙子(岩間)
- 網倉きぬ子(葛籠沢)

特設人権相談所

を開設します

6月1日は「人権擁護委員の日」です。これに伴い「特設人権相談所(困りごと何でも相談所)」を次のとおり開設します。相談は無料で難しい手続きもいりません。秘密は固く守られます。

【日時】 6月2日(火) 午前10時～午後3時
【場所】 ▷三珠総合福祉センター1階小和室▷市川三郷町役場2階会議室2▷六郷町民会館2階小会議室
【相談内容】 いじめ、体罰、差別問題、近隣のもめごと など
【担当者】 地元人権擁護委員
【問い合わせ】 町町民課町民係 ☎ 055-272-1105

行政相談委員の紹介

行政相談委員は、
まちの身近な相談相手です

木村 亮さん
(三珠、市川大門地区)
依田洋澄さん
(六郷地区)

前任期に引き続き、今年度もお2人が市川三郷町の行政相談委員として委嘱されています。

行政相談委員は、総務大臣が民間の有識者に行政相談などの業務を委嘱し、地域住民の身近なところで行政相談窓口を開いています。山梨県内では、27市町村に71人の行政相談委員が配置され、それぞれの担当市町村内で相談を受け付けております。

行政相談は国の行政全般について、苦情や意見・要望などを受け付け、その苦情を解決するために、行政の制度や運営の改善を図る制度です。

図書館資料配送業務員募集

町立図書館

町図書館では、図書館資料を町内図書館、町外図書館等へ配送する業務員を次の通り募集します。
【募集内容】 図書館資料配送業務員1名
【勤務内容】 町内の図書館、南アルプス市立図書館への資料等配送(力仕事有・週2回程度・1回約2時間)
【応募要件】 要自動車運転免許
【選考方法】 書類審査 面接
【提出書類・方法】 履歴書・生計学習課町立図書館係(1fセンター内)に提出
【受付期間】 5月15日(金)まで※詳細は町図書館へお問い合わせ下さい。
【問い合わせ】 町立図書館係 ☎ 055(272)8888

介護職員初任者研修講座

県母子家庭等就業・自立支援センター

ひとり親家庭等の自立と生活の一層の安定を目的とし、母子・父子家庭、寡婦の方を対象に介護職員初任者研修講座を開催します。格安の料金で資格取得できる機会です。ふるって、ご応募下さい。
【対象者】 県内在住の母子家庭の母、父子家庭の父、ひとり親家庭の子(20歳未満)、寡婦の方。
【研修期間】 6月6日～12月5日の原則毎週土曜日。午前9時30分～午後4時30分。
※全時間受講しないと試験は受けられ

町有住宅入居者募集

町まちづくり推進課

町では、次のとおり町有住宅の入居者を募集します。
■町有住宅市川団地(富士見地区)
【募集戸数】 2戸(2K)
【建築年】 昭和47年
【家賃】 月額15,000円
【入居資格】 ▽住宅に困窮している方▽町税などの滞納がなく独立の生計を営む方など
【選考方法】 市川三郷町有住宅設置及び管理条例の規定による
【募集期間】 5月8日(金)～5月21日(木)(平日午前8時30分～正午・午後1時～5時)※入居は6月上旬から
【申込方法】 必要書類に所要事項を

記入し、本人または申し込み事情を詳しく説明できる方が町まちづくり推進課まで持参して下さい。
【問い合わせ】 町まちづくり推進課住宅係 ☎ 055(272)1136

憲法週間行事

甲府地方・家庭裁判所

〓裁判所業務体験会〓
甲府地方・家庭裁判所では、高校生以上の学生を対象に裁判所業務を体験できる催しを開催します。
【日時】 5月27日(水)午後3時～5時30分
【場所】 甲府地方・家庭裁判所(甲府市中央1-10-7)
【募集対象(定員)】 高校生以上の学生、既卒生も可(30名程度)
【内容】 裁判所書記官、家庭裁判所調査官の業務体験
【申込期間・方法】 5月1日(金)～5月22日(金)(受付時間は土日祝日を除く月曜日～金曜日の午前8時30分～午後5時)※定員に達し次第、受付終了
【申込方法】 電話にて事前申し込み
【問い合わせ・申し込み】 甲府地方裁判所総務課庶務係 ☎ 055(235)1133

特産品拡大・雇用促進補助金

町商工観光課

町では、企業収益の増大に繋がり、それに伴う新たな雇用の創出や地域産業の更なる発展を図ろうとする中小・零細企業(個人事業主も含む)

2020年工業統計調査を実施します

政府統計

工業統計調査は我が国の工業の実態を明らかにすることを目的とした統計法に基づく報告義務がある重要な統計です。調査結果は中小企業施策や地域振興などの基礎資料として利活用されます。調査基準日は2020年6月1日です。調査票へのご回答をお願いいたします。

総務省・経済産業省・山梨県・市川三郷町

が実施する地域創生に要する経費に対し、補助金を交付します。
【公募期間】 5月1日(金)～5月29日(金)(応募多数の場合、審査のうえ、補助金交付事業者決定)
【交付対象】 町内に事業所を有する企業(個人事業主も含む)で地域創生効果が高い次に掲げる事業経費
①新規創業 ②実践的事業の拡大
③製品・商品の販路拡大
④新製品・新商品の開発、研究
⑤専門家・指導員による研修
⑥その他、地域創生を図るため
【交付金額】 補助対象経費2分の1(上限10万円)
申請方法等詳細は町商工観光課商工係までお問い合わせ下さい。
【問い合わせ】 町商工観光課商工係 ☎ 055(240)4157

クイズに答えて記念品をゲット!

正解者5名の方に抽選で記念品を差し上げます。
(記念品は月によって内容が変わる場合があります。ご了承下さい)

※必要事項が明記されていない場合は、対象からはずさせていただきます



《問題》

～ヒントは広報紙の中に～

2020年こどもの読書週間標語は「出会えたね。〇〇〇〇1冊に。」でしょうか?

- ① 探していた
- ② とびっきりの
- ③ あの時の

ハガキまたはメールで、クイズの答え、住所、氏名、ペンネーム、年齢、電話番号、広報の感想や町への意見を書き
〒409-3601 市川三郷町市川大門1790-3 市川三郷町役場総務課広報係までご応募下さい。

ims1790
@town.ichikawamisato.
yamanashi.jp
【締切】5月15日必着



対応する携帯電話などで読みとると、本町のメールアドレスを表示します

■先月号の答え

みたまの湯が入館者400万人突破したのはオープンから〇〇〇〇〇日目でしょうか?の答えは「③5,690日」が正解でした。おめでとうございます。次の方が当選されました。記念品をお贈りします。モロヘイヤさん、コロナ怖いですが、のママさん、ナナセさん、カレンダーさん

■梯 信子様(大塚)より、読書活動の推進に役立てていただきたいと「子ども文学全集〔あすなろ社〕(総額2万円相当)」の寄贈をいただきました。

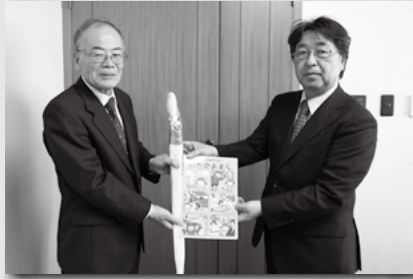
■初老の記念として、卒業生から母校に備品などの寄贈がありました。以下にご紹介します。

▷平成2年度大塚小学校卒業生(代表・塩島大和)様より、ワンタッチテント1張、大型扇風機3台(総額14万円相当)

▷平成2年度上野小学校卒業生(代表・若林 良)様より、児童用テント2張(総額35万円相当)

▷第47期初老記念行事実行委員会(会長・一瀬光昭)様より、市川小学校にスタンド付き大型液晶テレビ1台、(総額15万円相当)、市川中学校に体育館用大型扇風機「ビックファン100V」3台(総額14万円相当)

■鯉沢地区建設業者防犯協力会(丹沢淳人会長)様より、新入学児童の交通安全に役立てていただきたいと町教育委員会に蛍光色や反射材を使い笛が付いている傘や不審者への対処法を紹介する「いかのおすし」を記した下敷きなどの防犯グッズ約100個の寄贈をいただきました。
(写真:3月24日 教育長室)



■山梨県交通安全協会(鯉沢交通安全協会 依田茂夫会長)様より、新入学児童の交通安全に役立てていただきたいと町教育委員会に「反射材付きの手提げ」約100枚の寄贈をいただきました。
(写真:4月3日 町長室)



入学おめでとう
町内小中学校入学式



いよいよ始まった新年度、町内小中学校では消毒液の設置、マスクの着用など細心の注意の上で入学式が行われ新しい門出を祝いました。今年は小学生98人、中学生124人が入学。

三珠中学校では、新入生を代表して塩島瑠斗さんが「緊張と不安の中にもこれから始まる中学校生活への期待で胸がいっぱい。自分自身の行動に責任を持ち、目標となる先輩方のように勉強や部活動、学校行事に精一杯取り組み、仲間を思いやる心を持ち、充実した3年間を送りたい。」とこれからの学校生活へ向け決意表明をしました。(写真上)

市川小学校の入学式では、新入生が緊張した面持ちで入場し、6年生から楽しい小学校生活についてのビデオメッセージが贈られました。(写真右)

さんぽみち

地域の話や情報をお寄せ下さい

町総務課広報係 ☎ 055-272-1102



善意ありがとうございます

■株式会社マルアイ(代表取締役 村松道哉)様より、感染症予防対策に役立てていただきたいとミニタオル360枚の寄贈をいただきました。(写真:3月31日 町長室)

■ジット株式会社(代表取締役 石坂正人)様より、感染症予防対策に役立てていただきたいとマスク1,000枚の寄贈をいただきました。(写真:4月14日 町長室)



■株式会社寺田ニット(代表取締役 寺田光彦)様より、子どもたちや妊婦さんの感染症予防対策に役立てていただきたいと地場産業の和紙が使われた「くり返し洗って使えるマスク」約5,100枚の寄贈をいただきました。(4月15日寄贈)

■町商工会女性部(一ノ瀬恵子部長)様より、感染症予防対策に役立てていただきたいと町の保育施設に手作りの布マスク約800枚の寄贈をいただきました。(写真:3月24日 町長室)



協 第83号 便り

社協は、町民の皆さまと一緒に地域福祉活動を進めていきます。

町社会福祉協議会 ☎ 055-272-4179
FAX055-230-3137



第2次市川三郷町

地域福祉活動計画

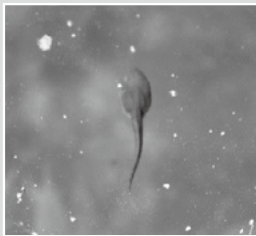
この計画は、町が策定した市川三郷町第3次地域福祉計画の基
本方針を踏まえ、地域で暮らしていただくために、地域のつながりを大事にし、住民や関係機関と協働しながら「誰もが暮らし続けられる地域づくり」を目指していく計画となっています。
地域福祉の推進役として、地区懇談会の実施やボランティア活動の推進など住民の皆さまと問題を共有し、地域の中でも問題を解決できる協力体制の仕組みづくりを共に考えていきたいと思います。
近日中に計画のダイジェスト版を住民の皆さまにお配りする予定ですので、今後も社協の事業にご支援とご協力をお願いします。

第2次市川三郷町
地域福祉活動計画
を策定しました

モリアオガエルの産卵

西伊豆町の大沢里地区で、4月下旬から6月上旬にかけてモリアオガエルが産卵をします。

一般的にカエルは水中に卵を産みますが、モリアオガエルは木の枝や葉に、泡で包まれた卵塊を産みつけるのが特徴です。



産みだした卵塊は、真っ白で泡雪の様にも見えます。卵は2週間ほどでふ化し、オタマジャクシが下の水面に落下します。



こんにちは助産師です

産前産後・育児の不安など ご相談下さい

新型コロナウイルス感染症に関する話題が多い今、この瞬間にも新しい命が力強く誕生しています。

赤ちゃんはお腹の中にいる時から、お母さんとながっていて、へその緒を通じて栄養や酸素をもらうだけでなく、心の面でもつながっています。そして生まれた後、へその緒のつながりがなくても、お母さんがうれしい時や安心したり、心地の良い時は赤ちゃんも安心し、とても心地よくなるのです。

長い妊娠期を期待と不安の中で過ごし、産後は待ちに待った赤ちゃんの誕生に喜びを感じる一方、ホルモンバランスの崩れや睡眠不足、身体の疲労や育児への不安など、身体と心の不安定な状態から「産後うつ」に発展する場合があります。

周りのサポートが大切

産後の身体と心の変化を理解してもらい、不安や悩み事は一人で抱え込まず、周りの人に相談しましょう。出産前から家族と話す機会を持ち、産後の役割分担などを相談しておくのも良いと思います。

赤ちゃんの成長や自分の育児に不安になることもあるかもしれませんが焦らず、人と比べずに「赤ちゃんとお母さんのペース」を大切にしていきましょう。



時には、気分転換や、リラックスできる時間も大切にしましょう。

地域の方や育児の先輩方も、是非、頑張っているお母さんたちへ温かい見守りをお願いします。

町いきいき健康課に『子育て世代包括支援センター』が開設され、1年が経ちました。

今年度からは助産師も常駐しています。育児のことや乳房トラブル、どこに相談したら良いかわからないことなど、なんでもお気軽にご相談下さい。(助産師・鈴木成美)

子育て世代包括支援センター

☎ 0556-32-2114

【開設日】月曜日から金曜日(祝日を除く)
【開設時間】8時30分から5時15分

～ 乳児・幼児健診 ～

乳児健診

【とき・場所】5/20(水)、26(火)、27(水) 三珠健康管理センター
【対象】5/20：平成31年3月、令和元年11月
5/26：令和元年6月・12月出生児
5/27：平成31年2月、令和元年9月出生児
【持ち物】母子健康手帳、バスタオル、同封の問診票、アンケート(4カ月健診対象児)

1歳6カ月児健診

【とき・場所】5/21(木) 三珠健康管理センター
【対象】平成30年7月～9月出生児
【持ち物】母子健康手帳、問診票、同封のアンケート

3歳児健診

【とき・場所】5/28(木) 三珠健康管理センター
【対象】平成29年2月～3月出生児
【持ち物】母子健康手帳、問診票、尿スティック、同封のアンケート

新型コロナウイルス感染症対策として集団感染リスクを抑えるため、受付時間を分けさせていただいております。(※時間については個別通知にてご確認ください)

～ 母子健康手帳の発行 ～

【とき】5/12(火)、5/27(水)、6/2(火)
【場所】三珠健康管理センター 1階和室
【受付時間】午前10時(時間厳守をお願いします)
※発行には1時間程度かかります。
【持ち物】印鑑、保険証、個人番号カードまたは通知カード、運転免許証などの身分が確認できる物
※原則、上記日程で本人に限り発行となります。

～ すくすく相談会 ～

言葉が遅い、落ち着きがない、こだわりが強い、学力面の心配、登園・登校しづりがある、対人関係や集団生活に心配がある等…子どもに関する悩みや対応の仕方等を専門の心理士に相談してみませんか？相談は無料で秘密は厳守されますので安心してご相談下さい。

【日時】5/15(金) 午後1時～
【場所】三珠健康管理センター
※予約制 希望者はいきいき健康課までにご連絡下さい。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、健診の日程や対象がすこやかいきいきプランより、変更となっているものがありますのでご注意ください。
※5月に予定していた「カンガルー教室」「リリース教室」「離乳食教室」「貯筋教室」は新型コロナウイルス感染拡大予防のため、中止とさせていただきます。

～ 予防接種 ～

高齢者 肺炎球菌 ワクチン

令和2年度に
65歳・70歳・75歳・80歳
85歳・90歳・95歳・100歳
となる方

公費負担 1回の接種につき4,000円の助成
差額は自己負担となります
※医療機関によって金額が変わります

接種期間 令和3年3月31日まで
※既に町の助成を受け接種した方は対象外です
※対象者には3月下旬に通知しています

令和2年度の対象者

65歳	昭和30年4月2日生～昭和31年4月1日生
70歳	昭和25年4月2日生～昭和26年4月1日生
75歳	昭和20年4月2日生～昭和21年4月1日生
80歳	昭和15年4月2日生～昭和16年4月1日生
85歳	昭和10年4月2日生～昭和11年4月1日生
90歳	昭和5年4月2日生～昭和6年4月1日生
95歳	大正14年4月2日生～大正15年4月1日生
100歳	大正9年4月2日生～大正10年4月1日生

令和2年度市川地区住民健康診断 延期のお知らせ

5月に予定していました市川地区住民健康診断は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、延期とさせていただきます。
新しい日程が決まり次第、改めてお知らせいたします。

☎町いきいき健康課 ☎ 0556-32-2114

六郷地区・三珠地区 住民健康診断の申し込み

六郷地区・三珠地区の方を対象とした住民健診が9月から10月にかけて行われます。申込書を5月下旬に発送しますので、記入の上提出して下さい。

※申込書は全員(受けない方も)提出して下さい
新型コロナウイルス感染症に伴い、日程が変更になる場合があります。

お家で気軽に 身体を動かしましょう！

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、さまざまな自粛が行われ、外出の機会が減っています。動かない状況(生活不活発)が続くと生活機能低下の悪循環となる恐れがあります。お家で気軽に体を動かしましょう！難しい場合は椅子を使ったり、壁や机などに手をついて行いましょう！

スクワット

下半身全体の筋力を強くする

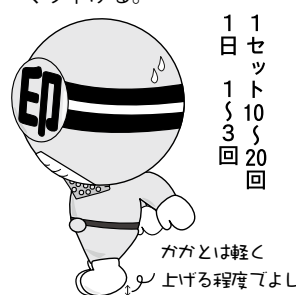
肩幅より少し広く足を広げて立ち、腰を後ろに引きながら、ゆっくり膝を曲げ、ゆっくりもとの姿勢に戻る
ひざはつま先と同じ方向に向けつま先より前へ出さないように



かかと上げ

ふくらはぎの筋力を強くする

足をやや開いて立ち、かかとをゆっくり上げて、ゆっくり下げる。



片脚立ち

バランス能力を高め、足の付け根の骨を強くする

両手を腰に当て、片足を床から5～10cm上げて静止する。

